



省資源・省エネルギー推進コース

琴平町立榎井小学校

環境委員会

全校児童68名による活動で、スタートしてから10年目に入ります。みんなで力を合わせてアルミ缶や牛乳パックをいっぱい集めたり、グリーンカーテンづくりに挑戦したりしました。

目標

限りある地球資源 みんなで守ろう青い星・地球号

指標

「アルミ缶を2300個・牛乳パック30kg集める&グリーンカーテンをつくる」

活動の様子

○「アルミ缶・牛乳パックの回収」

- ・回収の仕方について、環境委員が代表委員会を通して全校生に周知をする。
- ・毎月第2週の1週間を「回収週間」として、環境委員が集団登校後に決められた回収場所で受け取り、数を数える。
- ・給食時の放送で、回収した数を全校児童に報告する。
- ・アルミ缶・牛乳パックを持ってきた人には、「回収スマイルカード」を配り、感謝の気持ちを伝える。
- ・教職員にも協力を呼びかける。

○「夏場の電気使用量を減らすためのグリーンカーテンづくり」

- ・校舎南側に、ヘチマを栽培して、グリーンカーテンづくりに挑戦した。ぐんぐん成長したヘチマは、教室のエアコン使用を減らすのに役立った。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- ・年間アルミ缶回収目標数(2300個以上)を目指し、全校生で取り組んだ。
- ・牛乳パックは、地域の方にも協力を呼びかけた。
- ・グリーンカーテンづくりは、4年生が中心となって取り組んだ。

目標の達成度

- ・アルミ缶は、目標の65%である約1500個集めた。(令和6年1月現在)
- ・牛乳パックは、目標の30kgを達成することができた。(令和5年12月現在)
- ・グリーンカーテンにより、夏の暑い教室を、少しでも過ごしやすい環境にすることに役立った。